

## 事業者向け 児童発達支援 評価集計表

事業所名 ふくろうハウス

令和 4 年 5 月 6 日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	8	4			
	②	職員の配置数は適切か	7	5			
	③	事業所の施設等は入口や手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	2		危険な物等の確認を随時行う	
業務改善	④	業務改善を進める為のPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	5	7		・月に1度のスタッフ会議と日々のミーティングで見直しをしている	今後も最低月に1度の会議にて話し合いを行っていく
	⑤	保護者等向けアカウントを実施して意向等を把握し業務改善につなげているか	8	3	1	・定期的に実施する事が望ましい	アカウントに限らず、日頃からご意見を頂けるよう、連絡ノートなど活用して行く
	⑥	自己評価の結果を事業所の会報やホーリー等で公開しているか	7	5			
	⑦	第3者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	4	8		・会議、ミーティング、ハウススタッフ以外に参加している	第3者評価は行っていないが、他部署の職員とも意見交換など行つて改善を行う
	⑧	職員の資質向上を行う為に研修の機会を確保しているか	6	6		・コロナ対策で思う様に出来ない ・嚙下講習・初任者研修受講	リモートでの講習等取り入れコロナ禍でも学びの場を増やす
	⑨	アセスメントを適切に行い子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上でサービス計画作成しているか	7	5			
	⑩	子供の適応行動の状況を図る為標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	6	1		
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しない様に工夫しているか	8	4			
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	8	4			
	⑭	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動の適宜組み合わせてサービス計画を作成しているか	10	2			
	⑮	支援開始前は職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0		・支援前15分のミーティングが出来ている	15分ミーティングは継続していく
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをしその日に行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	6	6		・職員の退社時間にバラつきがある為、メール等活用し申送りを行っている ・翌日にも行っている	今後もメールなど使用し当日の情報共有を行う
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し支援の検証・改善につなげているか	12	0			
	⑱	定期的にミーティングを行い、サービス計画見直しの必要性を判断しているか	10	2			
	⑲	ガードラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	7			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	4			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時刻等の確認)連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11	1		・月のお便り(学校より)をコピーし日々の変化は引き継いでいる ・毎日、昼礼にて話合っている	日々の送迎、連絡調整のトラブルを無くす様、情報共有を徹底し、法人本部とも連携を図る
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は子供の主治医等と連絡体制を整えているか	6	6		・現在は利用が無いが、希望者が居れば連絡を取りながら支援を行って行く	受け入れた際には医師との連絡体制を整える

関係機関や保護者との連携	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園・認定こども園・支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	7			
	(24) 学校を卒業しサービス事業所から福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	2			
	(25) 各支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	7	5		・感染症予防の為、研修は難しい	コロナ渦であってもモートなどで行える研修等は積極的に参加する
	(26) 放課後等児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会はあるか	2	7	3	・コロナの影響で現在は無	児童間のコロナ感染が蔓延している中での交流は厳しいが徐々に落ちついた際には機会を設ける
	(27) (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	9	2		
	(28) 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	3		・毎日、連絡ノートの他、電話連絡も利用している	必ずしも全ての共通理解は厳しいが歩み寄る心や情報共有など密に行い、理解を深める努力をしていく
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してパーソナルトレーニング等の支援を行っているか	4	8			
	(30) 運営規定・支援の内容・利用者負担額について丁寧な説明を行っているか	8	4			
保護者への説明責任等	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	9	3			
	(32) 父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	0	11	1	・コロナの影響で行っていない。 ・オンラインでも出来れば良いが… ・父母の会があるか不明	会合などは未だ厳しい状況にあるものの保護者同士が意見を交換出来る機会がつくれれば良い
	(33) 子供や保護者から苦情について対応の体制を整備すると共に子供や保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2			苦情に対しては部署に留まらず法人で対処していく。また対応について迅速を心掛ける
	(34) 定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	10	1	1		
	(35) 個人情報に充分注意しているか	12	0			
	(36) 障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	12	0			
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	8	3	・コロナの影響で行っていない。	
	(38) 緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対策マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	8	4		・職員には周知しているが保護者には無い	
非常時等の対応	(39) 非常災害の発生に備え定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	9	3			今後も色々な場面を想定し避難訓練を行っていく
	(40) 虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	5		・研修は全スタッフ出来ないが虐待は防止している	ヒヤリハットの事例等をもとに虐待について検討を行う
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて組織的に決定し子供や保護者に事前に充分に説明し了解を得た上でサービス計画に記載しているか	6	6		・当法人は身体拘束を行わない	身体拘束マニュアルを基本とし、職員全員で理解を深めていく
	(42) 食物アレルギーのある子供について医師の指示所に基づく対応がなされているか	9	3			食物に限らず、様々なアレルギーに 対して対策を行う
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1			法人全体としてリスクマネジメント会議を引き続き行って行く